



データサイエンティストの育成・採用を強化

2019年7月5日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、データサイエンティストの育成・採用強化に向け、6月より全社員向けの教育プログラムを、8月からデータサイエンスに興味のある大学生・大学院生等を対象とするインターンシップを開始します。

1. 背景

当社は2004年よりテレマティクス技術を活用した自動車保険を開発し、業界に先駆けてデータを活用した商品・サービスの開発に取り組んできました。更なるデータ活用のために、2017年3月に国立大学法人滋賀大学(学長:位田 隆一)とデータサイエンス研究活動や教育に関する産学連携協定を締結、2018年6月には当社経営企画部内にデータサイエンスに専門的に取り組むデータソリューション室を設立しています。

技術革新・環境変化が激しい中、今後も魅力的な商品・サービスの開発や業務の高度化・効率化を全社的に推し進めるためには、社員全員がデータ活用への理解(データリテラシー)を深めること、データ活用を推進するデータサイエンティストの拡大は必須であり、今般の取り組みを実施することとしました。

なお、2019年4月から滋賀大学大学院データサイエンス研究科修士課程への人材派遣、2020年4月新卒採用者向けに新たな採用コースとして「アクチュアリー・データサイエンス」を設置する等、すでに育成・採用に向けた取り組みを開始しています。

2. 概要

① 育成～全社員向けデータサイエンス教育プログラム～

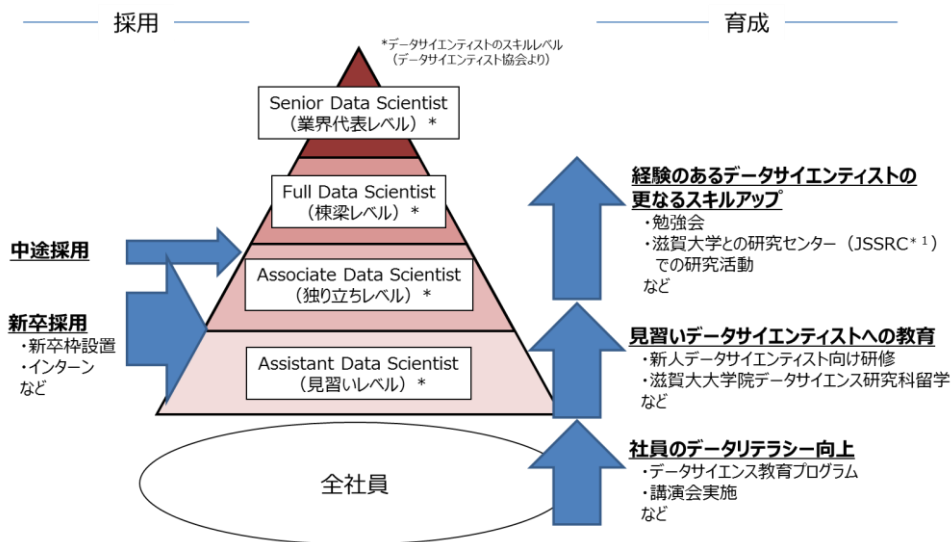
2019年6月より、全社員向けのデータサイエンス教育プログラムを実施します。本プログラムは、産学連携協定を締結する滋賀大学で制作したビデオコンテンツを活用しており、データサイエンスの基礎知識を習得するための教育プログラムです。

② 採用～データサイエンティスト向けインターンシップ～

2019年8月より、データサイエンスに興味のある大学生・大学院生等を対象とするインターンシップ*を実施します。数週間のプログラムを通じ、当社のデータサイエンティストの業務を体験していただきます。

※現在当社ホームページにて公募中

https://www.aioinissaydowa-saiyou.com/recruiting/internship_datascience.html



3. 今後の展開

今後も、社内外の研修・講演会・イベントなどを積極的に活用し、データ活用に関して全社員が理解を深めていく取組みを進めていきます。また、育成・採用したデータサイエンティストが、専門部門だけでなく各職場に所属し、データ活用を推進できるような体制の構築、キャリアパスの確立を図っていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS
2030年に向けて
世界が共通した
「持続可能な開発目標」です

主に貢献している SDG s 目標

